

野球未来プロジェクト～野球教室（ＢＴボール）～

（忍野少年野球チームとの連携）

1. 目的と経緯

ここ数年、子どもたちの野球競技人口の低下、ソフトボール投げの結果による子どもたちの運動能力の低下が危惧されている。そのため、「子どもの未来」と「野球の未来」に貢献するために、山梨県野球連盟富士吉田支部より令和元年にＢＴボールセットが寄贈される。

それ以来、野球振興の取り組みとして野球教室（ＢＴボール）を開催し、今年度で５回目を数えている。近年は地域のスポーツ少年団の方の協力を得ながら、楽しく野球に親んでもらうことを目的とし、幼少期の子どもたちにスポーツを始めるきっかけを与えたり、子どもの心身の健康増進の機会となっている。

2. 内容

保育所に忍野少年野球団の保護者の方が５名来所し、年長児が野球（ＢＴボール）を体験する。

園児は４チームに分かれ、試合形式で、打つ、捕る、投げるなどを体験し、簡単なルールを覚える。また、地域の方と触れ合いながら、一緒にプレーする仲間を応援する気持ちや協力して行う事など、野球の楽しさ・面白さを知る。



3. 成果と課題

子どもたちはドキドキ・わくわくしながら、置かれたボールを力いっぱい打ってベースまで走ったり、守備では全力でボールを追いかけたりと、簡単なルールの中で野球の楽しさに触れていく事ができた。地域のスポーツ少年団の方々も子どもたちの笑顔に魅了され、お互いに楽しい時間を過ごすことができた。また、野球教室終了後も友だちと仲良くＢＴボールをして遊ぶ姿が見られた。卒園児の中にはスポーツ少年団に所属し、野球に関わっているという話も聞いた。今後も地域の方との交流を大切にしたり、ＢＴボールに興味を持った子どもたちと遊び、体を動かす楽しさを味わっていきたいと考えている。